

## ○ 病院紹介欄

### 名古屋栄クリニック

開設以来3年が過ぎ、今では外来維持透析に通われる患者様は90名を超えました。

地下鉄矢場町駅から徒歩2分という好立地のため中区近隣の方のみならず、広く名古屋市内やその近郊からも通院されている患者様がみえます。

また、一般内科外来や人間ドック等を通じて地域に根ざした親近感の持てる医療を提供いたしております。

当院のモットーは「患者様と対話できるクリニック」です。それを実現するためには従来の医療機関でよく連想された無機質なイメージを払拭すべきではないかと考えます。

私たちは職員の接遇やインテリアなどによる雰囲気づくりを通じて温かみのあるクリニックを目指して成長していきます。

設 立：平成17年5月

透析ベッド数：38床

診療科目：内科



## ○ 私の体験発表(内田 貢朗さんのよもやまばなし パート2)

私が、透析を導入した頃の透析患者数は、全国でまだ約3万人(現在は約26万人)でした。そのころの透析機械は、今ほどの除水管理の性能がなくて、透析後の体重誤差は200~300gぐらいいは当たり前で、500gぐらいい違うこともありました(昭和60年ごろまで)。そのため、透析後半になると、自分の目のくぼみ具合や腕時計、指輪の具合を見て適正に除水出来たか感じ取らないと、残ったり、ダウンしてしまい、結構大変でした。

今は、100gの誤差も出ないなんて、幸せですね。

